

## 「Fukuoka Art Next」今月のアート（7月）

福岡市は、彩りにあふれたアートのまちを目指して、暮らしのなかで身近にアートに触れる機会を増やし、アーティストの成長支援に取り組む「Fukuoka Art Next」を推進します。

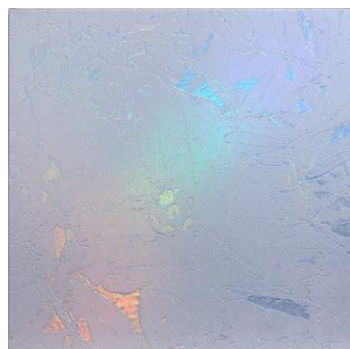
市民がアートを身近に感じられるよう、福岡で活躍しているアーティストの作品を、奇数月初めの定例会見において紹介します。

### ■ アーティストについて

#### おれちょ本多（おれちょ ほんだ）

1977年福岡市生まれ。武蔵野美術大学卒業。身近な動植物や風景を独自の技法で描いた絵画を制作している。

### ■ 作品について



作家名 : おれちょ 本多  
作品名 : 七星天道虫  
(ななほしてんとうむし)  
制作年 : 2024年  
材質技法 : 木製パネル 紙 ホログラムシート 和紙  
透明メディウム  
サイズ : 39.9×39.9 (cm)

この作品は、光を受けて七色に輝きます。本多さんは、見る角度によって色が変わるホログラムシートのきらめきを生かし、「日常の中の輝き」を表現してきました。

作品表面には、透明な絵の具で繊細な線が引かれています。よく見ると、夏の植物、そしてナナホシテントウムシが描かれています。

古くは「太陽の使い」と考えられていた虫の愛らしい姿と、光に照らされ輝く作品はみごとに調和しています。

#### 【お問い合わせ先】

経済観光文化局美術館学芸課 担当：忠、ラワンチャイクン

TEL：714-6054 FAX：714-6145 E-mail：chu@fukuoka-art-museum.jp